

近世自外國來、而官家畜之、樊中、狀似雉而五色、頂白冠毛亦白、兩頰黃、頂白有黑細文、胸腹純朱、背綠、翅黑、腰帶細白毛、尾長四五尺、上二尾最長、黃黑紫斑、下四五尾長二三尺、純朱色、背淡紅、脛灰黑、利距善鬪、世愛其采美、無食之者、故不知其氣味、價貴而畜之者少矣、一種稱梯雉者、狀類錦雞、頭背尾紅如紅柿色、帶黃有光彩、此亦外國產、而雌雄俱至者希、偶雖有雌而孕不能伏育之、故其類不多、

〔本朝食鑑六華和異同〕錦雞

凡雉類曰雉者、漢書注、呂后名雉、故改曰野雞、錦雞小於鷺、而背文揚赤、膺前五色、炫耀如孔雀羽、此乃爾雅所謂鷺大雞者也、逸周書謂之文鷺、音汗、山雞如小雞、其冠亦小、有黃赤文、綠項紅腹紅嘴、利距善鬪、此乃爾雅所謂鷺山雞者也、逸周書謂之采雞、禽經曰、首有采毛曰山雞、腹有采色曰錦雞、今本邦所有之錦雞者、與前之二雞異矣、初來於本邦時、中華之產、歟、蠻戎之產、歟、未、知其出自、則難明辨耳、或曰有似家雞之錦雞者、予○平野未見其形狀、則不可論之、又曰吐綬雞自外國來、長崎、此亦未、知真偽焉、

〔重修本草綱目啓蒙三十二原禽〕鷺雉 キョウケイ 通名 一名丹鳥 左傳昭十七年 山鷺 埤雅 啞瑞 清異錄 赤

原舶來ナレドモ、今ハ蕃息シテ世上ニ多シ、形雉ニ似テ、冠毛及ビ頸頂ノ長毛、金黃色ニシテ深黒斑アリ、背ハ黒色ニシテ綠光アリ、翅ハ風キリ黒クシテ褐斑アリ、ホロツケ白ク、ホロ栗殻色ニシテ黒文アリ、腹ハ深紅色ニシテ朱ノ如シ、尾長クシテ雉ノ如シ、上ニ並ベル長羽ハ、茶色ニ黒ミアリテ、淡茶色ノ小圓斑アリ、下ニアル短羽ハ、深紅色ニシテ腹ノ色ト同ジ、背脚俱淡黃色、性至テ強ク他鳥ヲ畏レズ、

〔百千鳥下〕錦鷄 餌かい キビ、菜、 玄米、

大きき世に知るごとし、飼かた又白鷗にかわるることなし、子は白鷗よりすこしよわきもの也、玉子は二十三日にてかへる、開て十日ばかりの内、手入第一なり、子は十日ばかり過て、庭籠へは